

## 8. 普及事業

### 8.1 テクノ TOKYO フェア 2005 in Shinjuku

日頃の研究の成果を企業および都民に普及を図るため、研究成果の発表会と展示会を開催した。

#### 1) ナノテクノロジーセミナー

開催月日 平成17年10月4日(火)  
会場 都議会議事堂1階(都民ホール)  
参加者 151名

#### 講演

ナノ材料のオンデマンド配置
研究体長 村田 和広 氏(独立行政法人 産業技術総合研究所 スーパーインクジェット連携研究体)
超微細インクジェットによる新たな可能性についての講演

#### 研究発表

東京都ナノテクノロジーセンターの超微細加工技術
加沢 エリト (エレクトロニクスグループ)
東京都ナノテクノロジーセンターの主要設備を紹介するとともに、今後のナノインプリンティングやソフトリソグラフィといった新しいタイプの製造技術についての紹介。
カーボンナノチューブの実用化に向けて
柳 捷凡 (加工技術グループ)
カーボンナノチューブの動向について紹介するとともに、実用化を支える分散技術についての解説。
高エネルギーイオン注入による人工関節部材の表面改質
谷口 昌平 (放射線応用技術グループ)
高エネルギーイオン注入技術を応用し、超高分子量ポリエチレンの摩擦摩耗特性の向上、ステム〔チタン金属〕の骨親和性向上を図った研究成果についての紹介。
水素エネルギー社会と水素吸蔵合金
内田 聡 (加工技術グループ)
優れた貯蔵方法である水素吸蔵合金の技術がナノテクノロジーと結びつくことで、安価にそして大量に生産できるようになりました。これらの研究成果についての紹介。

#### 2) 研究成果の展示

開催月日 平成17年10月4日(火)～6日(木)  
会場 東京都議会議事堂1階(都政ギャラリー)  
参加者 596名

No	展示品	説明	担当者	担当先
1	職務発明（特許）関係	東京都立産業技術研究所の研究事業の成果として職務発明を特許出願した代表的なもの25件を一覧にまとめました。これらの技術を活用して中小企業の新製品開発の効率化を図ることを促す内容です。	鈴木 雅洋	企画調整課
2	技術審査業務の紹介	昨年度より正式な当所事業の柱の1つとして位置付けた新しい取り組みである技術審査について、概要、特長等の紹介を行い産業振興のための活用を促す内容です。	鈴木 雅洋	企画調整課
3	技術研究会の紹介	都内中小企業の技術者と当所の職員によって構成されている研究会の活動内容と現在活動している31の研究会一覧を紹介しします。様々な活動を通し、情報交換や相互連携を行い、参加者の技術力向上と新製品開発を目指します。	鈴木 雅洋	企画調整課
4	企業ニーズに応える産学公連携をめざして	産学公連携とは、産(企業)、学(大学等)、公(地方自治体)が相互に情報・技術・知識・施設等を出し合い、より市場ニーズにあった製品を開発することです。各種事業を通して中小企業のニーズに沿った支援を行っています。	小金井雅彦	産学公連携室
5	外部資金を研究に活かす 提案公募型研究の推進	国や公益法人などから産業の育成及び経済の活性化を目的として、企業・大学等が共同で提案する研究に助成が行われています。この助成金を利用して共同研究を実施します。平成17年度は10件の研究を行っています。	小金井雅彦	産学公連携室
6	産技研と一緒に商品開発をしませんか 共同開発研究	東京都立産業技術研究所が都内中小企業や大学等から研究テーマを公募し、費用を分担して研究開発を行い、特許や実用化、製品化に結びつけることを目的とした事業です。次回の研究テーマの募集は平成18年4月の予定です。	小金井雅彦	産学公連携室
7	首都圏テクノナレッジ・フリーウェイ	東京都立産業技術研究所が提案する新しい広域連携のかたちです。首都圏の公設試験研究機関の情報へ「横断的に」、「シームレスに」アクセスできる仕組みをインターネットで提供し、公設試験研究機関をより一層利用しやすくします。	近藤 幹他	産学公連携室
8	産学公連携コーディネータ事業	中小企業が大学や公設試の技術やノウハウを活用したいとき、中小企業のニーズに応じてコーディネータ（企業と大学等との間で調整し、その活用方法をまとめること）を行います。電話予約は随時行っています。	小金井雅彦	産学公連携室
9	産学公コーディネータ窓口	中小企業のニーズに応え、大学や公設試験研究機関が有する技術やノウハウ（シーズ）を積極的に活用できるよう、コーディネータとして、ベテランの専門家5人を委嘱して窓口に配しています。平成16年度は、399件の相談があり、22件が成約するという実績をおさめました。	小金井雅彦	産学公連携室
10	東京都異業種交流事業	さまざまな業種の企業がお互いの技術力やノウハウを提供し合い、新製品開発や新分野進出への方向を探る「場」の創設支援をしています。次回の参加企業の募集は平成18年5月の予定です。	小金井雅彦	産学公連携室
11	平成17年度 東京都立産業技術研究所 研修・講習会	平成17年度 東京都立産業技術研究所 研修・講習会年間計画一覧。開催会場別に色分けして表示。	川崎 顕	相談広報室
12	有機ハロゲン・硫黄分析における検量線作成用物質の開発	有機系廃棄物や汚染土壌等に含まれるハロゲンや硫黄を迅速に定量するために、多種類のハロゲンと硫黄を含む検量線作成用物質を開発し評価しました。	山本 真	材料技術グループ
13	極微量アルミニウム計測	アルミ缶から飲料への微量アルミニウムの溶出を、ICP-MSを使用して定量した。ppbオーダーの分析を行い、アルミニウムの溶出挙動を検討しました。	上本 道久	材料技術グループ

No	展示品	説明	担当者	担当先
14	LEDバックライトパネル	バックライトに高輝度LEDを使用し、導光板と一体化した大型パネル。従来の蛍光灯を用いる方式に比べ、長寿命かつ消費電力を抑える事ができ、また交流用LED点灯回路を採用し、電源の小型化を図っています。	五十嵐美穂子	エレクトロニクスグループ
15	蓄光型LEDスタンド	災害などにより、夜間停電した場合に、十分な明るさを30分以上供給できる蓄光型LEDスタンド。スタンドの傘に蓄光材料を塗布し、さらにLED光源は効率的な交流用LED点灯回路を採用しているため、発熱が少なく、省エネ効果があります。	五十嵐美穂子	エレクトロニクスグループ
16	顔面神経刺激装置の開発	耳鼻科手術時に微細な耳下腺神経を切断する恐れがあるため、神経節および末梢神経を確認しながら手術することが必要です。このたび、従来品にない性能と安全性を兼ね備えた、顔面神経刺激装置を企業と共同で開発しました。	岡野 宏	エレクトロニクスグループ
17	歯科用ワイヤベンディング装置	歯科矯正用ワイヤの形態修正を行うベンディング装置。Ni-Ti合金製ワイヤに電流を流して加熱し、形状を修正します。インバータ電源を搭載しながらもノイズを低減しました。スイッチには非接触センサを使用するなど、マン・マシンインターフェースにも優れています。	佐藤 正利	エレクトロニクスグループ
18	映画フィルム用超音波接合機	ポリエステルベースの映画用フィルムの超音波接合において、点移動型シーム溶接法を採用するとともに、周波数を38kHzに高周波化することにより、接合性能の向上と小型化が図れました。	神田 浩一	光音計測技術グループ
19	LED光学特性測定システムの開発	近年、LEDが新規な照明光源として利用されるようになってきた。本測定システムではCIE(国際照明委員会)および日本電球工業会の提案に準じた方法で光度、配光、全光束などの光学特性を測定します。	岩永 敏秀	光音計測技術グループ
20	マイクロ流量センサー	流速の機械的動量を直接計測する。双方向計測可能であり、超高速応答特性を有します。マイクロ流体システムに組み込むことができ、流路内の脈動特性をOnlineで計測することも可能です。	楊 振	バイオ・ナノプロジェクト
21	体型を視覚補正するウェアの開発	形のないところに形が見える線のないところに線が見える主観的輪郭と、特定の色が周囲の色の影響を受け、同じような色調を帯びたり明暗や濃淡がでたりする同化現象があります。これらを応用して体形を視覚的に補正するデザインを試みました。	秋田 実	製品科学グループ
22	絶縁油中のPCB前処理キット	絶縁油中のPCB濃度を迅速、簡便かつ安価に測定し、スクリーニングできる方法を開発しました。	栗田 恵子	資源環境科学グループ
23	紡績系強化生分解樹脂の開発	紡績系と生分解性樹脂とを組み合わせて、新しい複合材料を開発しました。	宇井 剛	資源環境科学グループ
24	清掃工場でのガラス瓶の有効利用	清掃工場の焼却場灰の熔融処理に使用する天然砂の代わりに、廃ガラスカレットを利用する省エネ・リサイクル型の技術を開発しました。	小山 秀美	資源環境科学グループ
25	間伐材を活用した水道用活性炭の開発	水源涵養林の間伐材を原料にした水道用活性炭を製造しました。水道の高度浄化用に利用できます。	瓦田 研介	資源環境科学グループ
26	文化財収蔵用家具の開発	ファルカタ材の使用と接着方法の検討により、VOC放散量の極めて少ない文化財収蔵庫用家具を開発しました。	瓦田 研介	資源環境科学グループ
27	クエン酸ニッケルめっき	ほう素の排水規制に対応して、ほう酸の代わりにクエン酸を使用する新しいニッケルめっき浴を開発しました。	土井 正	資源環境科学グループ
28	クエン酸ニッケルめっきの導入	新しく開発したクエン酸ニッケルめっきを自工場への導入するにあたってのポイントを紹介します。	土井 正	資源環境科学グループ
29	木材抽出成分を利用した防腐・防かび剤の開発	難不朽性の外国産木材から抽出した成分を国産一般木材に含浸させて耐朽性を向上させる、天然系の防腐・防かび剤の開発を行いました。	飯田 孝彦	資源環境科学グループ

No	展示品	説明	担当者	担当先
30	高エネルギーイオン注入によるチタン金属の骨親和性向上	人工関節の摺動部に使用されているチタン金属の表面改質を高エネルギーイオン注入により行った。チタン金属の骨芽細胞親和性の向上を検討し、良好な結果を得たので報告します。	谷口 昌平	放射線応用技術グループ
31	高エネルギーイオン注入による超高分子量ポリエチレンの摩擦摩耗特性向上	人工関節の摺動部に使用されている超高分子量ポリエチレンの表面改質を高エネルギーイオン注入により行った。超高分子量ポリエチレンの摩擦摩耗特性の向上を検討し、良好な結果を得たので報告します。	谷口 昌平	放射線応用技術グループ
32	赤外線自動追尾装置の開発	ワンチップマイコンの動作原理を理解する教材用として赤外線自動追尾装置を開発しました。フォト IC でコントローラからの赤外線信号を受信し、その信号の強度差をワンチップマイコンで計算し、その結果によりサーボモータを駆動することで追尾動作をしています。簡単な装置で、実用的な追尾精度が得られるメリットがあります。	大畑 敏美	情報科学グループ
33	リアルタイムOSのハードウェア化	組み込みソフトウェアの大規模化・複雑化によるリアルタイムOS (RTOS) の処理時間の問題を、RTOS のハードウェア化 (電子回路への置き換え) によって解決しました。	森 久直	情報科学グループ
34	グリッドコンピューティングの応用	グリッドコンピューティングは、ネットワークを介して複数のコンピュータを結ぶことで仮想的に高性能なコンピュータをつくる技術です。この技術を用い、1台のPCでは時間のかかる画像処理を、複数のPCで分散処理させることにより、高速化を実現しました。	横田 裕史	情報科学グループ
35	アクティブRFIDによるユビキタスコンピューティングシステムの開発	東京都立業技術研究所で行われているユビキタスコンピューティングに関する研究の紹介です。アクティブ型のRFIDを使用して、簡便にユビキタスな環境を構築するためのシステム開発とセキュリティに関する成果を報告します。	大林 真人	情報科学グループ
36	制御プログラムからの組み込みプロセッサ生成技術	従来のCPU/OSに基づいたコントローラ開発とは逆の、制御プログラムからプロセッサを生成する技術を紹介し、この技術を用いることで、応答性能を向上させつつハードウェア量を抑制することが可能になります。	武田 有志	情報科学グループ
37	サバイバルファッションの研究	都民が災害時に自分の必要なものを収納し着用して移動できるように、収納性とデザイン性を考慮した避難ベストの開発を行いました。	平山 明浩	生活科学グループ
38	メイドイン東京のピッグスキンスーベニールの商品開発	皮革加工企業が自社企画の製品開発能力を向上させるため、「東京の観光みやげ品」のコンセプトで共同開発研究を行いました。	大橋 健一	生活科学グループ
39	無電解めっき法によるリサイクル繊維素材の開発	リサイクル繊維素材への無電解めっき技術を検討し、得られためっき繊維の導電性能・抗菌性能の評価を行いました。この結果、リサイクル繊維素材への無電解めっきが可能となるとともに、高い導電性や抗菌性を有することを確認しました。	長野 龍洋	八王子分室
40	解し織技法による新規寝装品の開発	解し織は、製織前では模様縁のずれによる柄の変化、交織による複雑な色の出方などをイメージしにくいので、CGにより柄をシミュレーションし、新デザインの夜具地、ゆかたなどへと展開しました。	藤田 明久	八王子分室
41	精練時のセリシン排出物の有効利用	生糸に含まれる約1/4のセリシンは廃液として捨てられていました。そこで、セリシンを有効利用するために安価で良質なセリシンを採取する技術の確立と、繊維製品の高付加価値化を図った。環境への負荷の軽減化、企業への経済効果なども期待できます。	斉藤 普	八王子分室

No	展示品	説明	担当者	担当先
42	低エネルギーイオン照射による薄膜の高性能化	金属薄膜はMEMSデバイスに適用される試みが盛んに行われ、優れた機械的特性が要求されています。基盤加熱することなく、薄膜の特性を改善する手法として、低エネルギーイオン照射を提案し改善メカニズムを究明しました。	佐々木智憲	加工技術グループ
43	カーボンナノチューブの分散及び複合化	化学的な手法（めっき法）と機械的な手法（遊星ボールミル法）を用いて、種々のカーボンナノチューブ複合粉末を開発した。複合粉末の組織及び調整条件と複合焼結体の特性との関連性を検討しました。	柳 捷凡	加工技術グループ
44	水素吸蔵合金	燃焼しても炭酸ガスを排出しない、水素エネルギーの利用が、様々な点で検討されています。水素を効率よく安全に貯蔵するための技術として注目されている、水素吸蔵合金の開発について紹介します。	内田 聡	加工技術グループ

## 8.2 研究発表会

前年度までに得られた試験、研究、調査等の成果を発表し、これらの成果の普及を図るため、2会場（西が丘、墨田）に分けて研究発表会を開催し、併せて、要旨集を発行した。

開催月日	会場名	発表テーマ数	来聴者数
平成17年6月8日(水)、9日(木)	西が丘庁舎 第1～4教室	55	187名
平成17年6月22日(水)	江戸東京博物館 会議室	9	86名

平成17年6月8日(水) 西が丘庁舎 第1教室  
エレクトロニクス

	題目	発表者 (○印は講演者, [ ]は産業技術研究所の各技術グループ)
1	無線端末向けデータ複製技術の開発	○大原 衛・岡野 宏・河村 洋 [エレクトロニクスグループ]、榎本博司 [情報科学グループ]
2	音声プレート”呼び止めくん”の開発	○桜井純一・大久保美津男(㈱サンセイ)、大畑敏美 [情報科学グループ]
3	ワンチップマイコンを利用した赤外線追尾装置	○大畑敏美 [情報科学グループ]、正岡英雄・武藤清夫(計測制御研究懇談会)
4	バーチャル・コレクションの構築	○阿保友二郎 [製品科学グループ]、宮本 香 [八王子分室]、近藤幹也 [産学公連携室]
5	PLCの言語とその応用技術	○水矢 亨・宮沢以鋼(神奈川県産業技術総合研究所)
6	アプリケーションベースの分散制御システムの構築	○武田有志・坂巻佳壽美・乾 剛 [情報科学グループ]
7	アクティブRFIDによるユビキタスネットワーク技術の開発	○大林真人・浅見樹生・横田裕史・大畑敏美 [情報科学グループ]
8	IT関連機器等に用いられる組込み制御用OSのハードウェア化	○森 久直・坂巻佳壽美 [情報科学グループ]、重松宏志 [エレクトロニクスグループ]

平成17年6月8日(水) 西が丘庁舎 第2教室  
材 料

	題目	発表者 (○印は講演者, [ ]は産業技術研究所の各技術グループ)
1	リサイクル鋼に添加した微量ホウ素の分布	○上本道久 [材料技術グループ]、長崎千裕 (東京大学)
2	環境保全に貢献するドライ加工技術	○檜垣昌子(山陽プレス工業㈱)
3	ラインライトの開発	○佐々木敏明 (㈱ジェイアール総研電気システム)、新井秀雄(㈱マテリアルハウス)
4	導電性セラミックス工具を用いた無潤滑絞り加工	○玉置賢次 [加工技術グループ]、片岡征二(東京都城南地域振興センター)、後藤賢一・山崎 実・鈴木岳美 [加工技術グループ]

5	高エネルギーイオン注入による人工関節部材の表面改質	○谷口昌平・関口正之・金城康人・宮崎則幸〔放射線応用技術グループ〕
6	錯視柄の配色構成による衣服デザインの展開（第2報） －主観的輪郭と同化現象について－	○秋田 実〔製品科学グループ〕、宮本 香〔八王子分室〕、阿保友二郎〔製品科学グループ〕、秋山 正〔東京都城東地域振興センター〕
7	片マヒ者のための調理用自助具の開発	○阿保友二郎・大久保富彦〔製品科学グループ〕

平成17年6月8日（水） 西が丘庁舎 第3教室  
ナノ・マイクロテクノロジー

	題 目	発 表 者 (○印は講演者, [ ]は産業技術研究所の各技術グループ)
1	石英の精密微細加工によるマイクロ流量システムの開発	○森 俊道〔加工技術グループ〕、岡崎祐一〔産業技術総合研究所〕
2	微細流路基板の作製技術	○加沢エリト・渡邊耕士・工藤寛之〔エレクトロニクスグループ〕
3	大気圧プラズマを用いたPDMSの表面改質	○工藤寛之・加沢エリト・渡邊耕士〔エレクトロニクスグループ〕
4	砥粒レス超音波研磨法によるCVDダイヤモンド膜の研磨	○横沢 毅〔加工技術グループ〕、片岡征二〔東京都城南地域振興センター〕、玉置賢次〔加工技術グループ〕、加藤光吉〔光音計測技術グループ〕、仁平宣弘〔仁平技術士事務所〕、基 昭夫〔東京都城東地域振興センター〕
5	カーボンナノチューブの分散制御による複合材料の開発	○柳 捷凡・浅見淳一〔加工技術グループ〕、土井 正〔資源環境技術グループ〕、山崎 実・鈴木岳美〔加工技術グループ〕
6	真空紫外エキシマランプの産業的応用	○加藤千尋・田中聡美・長沼康弘・平林康男〔神奈川県産業技術総合研究所〕
7	低エネルギーイオン照射による薄膜の機械特性の改善	○佐々木智恵〔加工技術グループ〕、楊 明〔首都大学東京〕
8	チタン系材料の電解研磨技術の開発	○出口貴久・森田寛之〔埼玉県産業技術総合センター〕、許 健司・小川 明〔㈱アクトメント〕
9	ECRスパッタによる硬質皮膜の作成	○一色洋二〔東京都城南地域振興センター〕

平成17年6月8日（水） 西が丘庁舎 第4教室  
評価技術

	題 目	発 表 者 (○印は講演者, [ ]は産業技術研究所の各技術グループ)
1	振動援用装置の開発とドライ切削工具の性能評価	○西岡孝夫・樋田靖広〔加工技術グループ〕、加藤光吉〔光音計測技術グループ〕
2	ソナー用センサー開発に関して	○副島潤一郎〔㈱カイジョー〕
3	触覚文字フォアフィンガーの研究開発	○萩野美有紀〔アール・イー・アイ(株)〕
4	抵抗測定用不確かさ評価手法の開発	○水野裕正・尾出 順〔技術試験室〕、沼知朋之・遠藤忠〔MTAジャパン(株)〕
5	超音波加工用工具の振動特性	○山形重雄・神田浩一・加藤光吉〔光音計測技術グループ〕、松田 哲〔東京都多摩振興センター〕、田中信一〔日本電子工業(株)〕
6	騒音評価から見た各種機器の特徴	○神田浩一〔光音計測技術グループ〕
7	LEDの全光束測定	○岩永敏秀〔光音計測技術グループ〕

平成17年6月9日（木） 西が丘庁舎 第1教室  
エレクトロニクス、環 境

	題 目	発 表 者 (○印は講演者, [ ]は産業技術研究所の各技術グループ)
1	歯科用ワイヤベンディング装置の開発	○佐藤正利〔エレクトロニクスグループ〕、天早隆志〔東京都城南地域振興センター〕、森田 猛・皆川信雄〔(有)TMC〕

2	電気機械・器具用異常検出モジュールの開発	○栗原秀樹・山本克美〔エレクトロニクスグループ〕、御代川喬志(東京都総務局)
3	エコ発電用電力回収装置の開発	○山本克美・山口 勇・栗原秀樹〔エレクトロニクスグループ〕、御代川喬志(東京都総務局)
4	診断や手術時に有効な顔面神経刺激装置の開発	○岡野 宏・大原 衛・河村 洋〔エレクトロニクスグループ〕、宮島 達・八木正見(第1医科(株))
5	高感度・広帯域なLPDA型光電界センサの開発	○菅間秀晃・日高直美・臼井 亮・小林 賢(神奈川産技総研)、石田武志・中村 孝(株ノイズ研究所)、橋本 修(青山学院大学)
6	天然繊維を用いた生分解性複合材料の開発	○宇井 剛〔資源環境科学グループ〕、吉野 学〔相談広報室〕
7	絶縁油中の低濃度PCB簡易分解キットの開発とイオンクロマトグラフ分析	○栗田恵子・野々村誠・阪口 慶〔資源環境科学グループ〕
8	清掃工場における廃ガラスびんカレットの有効利用	○小山秀美・小林政行・野々村誠〔資源環境科学グループ〕、白子定治〔放射線応用技術グループ〕
9	外国産エクステリア材の耐朽性成分の抽出と利用技術の開発	○飯田孝彦・瓦田研介・茨田正孝〔資源環境科学グループ〕、福田清春(東京農工大)
10	文化財収蔵庫用合板のVOC放散性と気中濃度のシミュレーション	○瓦田研介・飯田孝彦・大塚健治・阪口 慶〔資源環境科学グループ〕、矢吹正和・森 英郎・中野豊一(株クマヒラ)

平成17年6月9日(木) 西が丘庁舎 第2教室  
評価技術

	題 目	発 表 者 (○印は講演者, [ ]は産業技術研究所の各技術グループ)
1	微量有害元素分析における妨害成分の除去	○山崎正夫〔企画調整課〕
2	染色体微細構造上における特定遺伝子可視化技術の開発	○金城康人・小山元子・宮崎則幸〔放射線応用技術グループ〕、七里元晴・吉野智之・大谷敏郎(食品総合研究所)
3	マイクロオトラジオグラフィによる半導体表面汚染評価技術	○小山元子・金城康人〔放射線応用技術グループ〕、谷崎良之〔技術試験室〕
4	植物の耐乾燥性に関わるアブジジン酸の植物体内の移動の解析	○小山元子・金城康人〔放射線応用技術グループ〕、小柴共一(首都大学東京)
5	低エネルギーX線を用いた画像検査システムの開発	○鈴木隆司・櫻井 昇〔駒沢分室〕
6	クエン酸ニッケルめっき皮膜の耐食性の評価	○土井 正・吉本圭子・上原さとみ〔資源環境科学グループ〕、山本良雄・高橋延夫(株金属加工技術研究所)
7	ポリ(スチレン スルホン)誘導体合成における計算化学からのアプローチ	○篠田 勉〔エレクトロニクスグループ〕、上野博志・進藤良夫・清水研一〔材料技術グループ〕

平成17年6月9日(木) 西が丘庁舎 第3教室  
評価技術

	題 目	発 表 者 (○印は講演者, [ ]は産業技術研究所の各技術グループ)
1	草炭からの土壌改良材の試作	○山本 真・陸井史子〔材料技術グループ〕、秋山武久(ピース産業(株))
2	産学公連携による社業20年の異分野製品「シバシバ」開発	○中山健一(リードエンジニアリング(株))、浅野義人・坂本一憲(千葉大園芸)
3	木の絵の具の研究開発と再商品化の研究	○杉谷和俊(北星鉛筆(株))
4	生分解性スクリーンインキを用いた微生物活性センサーの試作	○伊東洋一(東京都城東地域振興センター)、上野博志〔材料技術グループ〕、島田勝広・木下稔夫・前野智和・阿保友二郎〔製品科学技術グループ〕
5	合わせガラスのリサイクル用技術開発	○石井源一・宮崎健一・加藤正倫・嶋田 博・金澤重久(千葉産業支援研究所)、赤坂 修(ガラス・リソーシング(株))
6	集菌技術に関する研究 ー複合滅菌装置の開発ー	○栗原英紀・北村英三(埼玉県産業技術総合センター)、近藤康人(三洋電機(株))

7	含ガリウムゼオライトによるアルカン芳香族化触媒の開発	○井野晴洋・松本佳久・高見和清・高橋 亮(神奈川県産業技術研究所)、西野順也・伊藤正皓(石川島播磨重工(株))、上道芳夫(室蘭工業大学)
---	----------------------------	--

平成17年6月22日(水) 墨田会場 江戸東京博物館 1階会議室  
繊維技術部門

	題 目	発 表 者 (○印は講演者, [ ]は産業技術研究所の各技術グループ)
1	メイドイン東京のピッグスキンスーベニールの商品開発	○大橋 健一 [生活科学グループ]
2	錯視柄の配色構成による衣服デザインの展開(第2報) ー主観的輪郭と同化現象についてー	○秋田 実 [製品科学グループ]
3	ユニバーサルファッション製品の企画開発研究会・活動報告	○照田 収三(テルタ(株))
4	天然繊維を用いた生分解性複合材料の開発	○宇井 剛[資源環境科学グループ]
5	無製版プリント用綿布前処理の最適化	○石井 克明(群馬県繊維工業試験場)
6	銀系酸化チタンコーティング剤による衣料品の消臭加工	○榎本 一郎[生活科学グループ]
7	機能性アパレル素材に関する調査	○黒田 良彦[生活科学グループ]
8	無電解めっき法によるリサイクル繊維素材の改質	○長野 龍洋[八王子分室]
9	立体錯視効果を持つ繊維製品の開発	○片桐 正博 [企画調整課]

### 8.3 施設公開

当所の主要施設、設備を中小企業及び都民に公開し、各種事業の理解を得るとともに、産業技術の普及を図った。

施設公開のキャッチフレーズを次のとおり設定し、施設公開の普及に努めた。

「見てみよう 暮らし支える 産業技術」

入場者数は全庁舎合計 3,280 名(西が丘庁舎 1,395 名、駒沢庁舎 374 名、墨田庁舎 309 名、八王子庁舎 1,202 名)であった。

#### 1) 公開日

西が丘庁舎 平成17年 9月14日(水)、15日(木)  
駒沢庁舎 平成17年10月14日(金)、15日(土)  
墨田庁舎 平成17年 9月27日(火)、28日(水)  
八王子庁舎 平成17年10月12日(水)、14日(木)

#### 2) 公開内容

##### (1) 西が丘庁舎

- ① 記念講演「創造設計学ー何点取られても1点差で勝てばよいー」  
講師 東京大学大学院工学系研究科総合研究機構 中尾 政之教授
- ② 農林総合研究センターの紹介(第1会議室)  
農林総合研究センターの事業を紹介。体験コーナーもあり
- ③ 知的財産1日相談(第4会議室)  
技術審査事業の紹介 知的財産に係わる相談
- ④ 当所他庁舎・振興公社の事業紹介(第4会議室)  
産技研他庁舎、振興公社・振興センターの紹介



- ⑤ 技術専門校コーナー（ものづくりネットワーク促進室）  
板橋・赤羽技術専門校の紹介と生徒による作品を紹介
- ⑥ 連携事業の紹介（第2会議室）  
神奈川、千葉、埼玉の公設試とテクノナレッジフリーウェイ、異業種交流グループの紹介
- ⑦ 研究会の紹介（講堂控室）  
計測制御研究懇談会、CAD/CAD研究会、触覚文字フォアフィンガー研究会の紹介
- ⑧ 産学公コーディネータの紹介（産学公コーディネータ室）  
コーディネータが大学等との連携方法について指南
- ⑨ 小学校団体見学への事業説明（講 堂）
- ⑩ 苗木の配布（本館玄関前）  
ブルーベリーの配布（470本）
- ⑪ 体験教室  
熱転写プリント（生地プリント）、IC工作教室（電子オルゴール製作）他
- ⑫ 所内一般公開  
体験・実演を取り入れた研究室・実験室の紹介

## (2) 駒沢庁舎

- ① 記念講演（講堂）  
10月15日（土）  
「放射線で地球をきれいにする」  
独立行政法人 日本原子力研究開発機構 高崎量子応用研究所 小嶋拓治氏
- ② 展示・紹介  
○放射線利用技術開発の成果事例  
○特設コーナー「バイオ関連技術と放射線」  
（イオン注入と人工関節、医療機器の放射線滅菌、人間の染色体を見る）  
○他庁舎紹介展示（西が丘庁舎、墨田・八王子庁舎紹介）
- ③ 実演コーナー  
○UVアート  
○サーベイメータによる放射線測定
- ④ 実験室・設備公開  
○実験室公開・・・放射線の人体影響、放射線安全管理、放射線計測、イオン注入、PIXE分析、蛍光X線分析、照射食品の検査、輸入食品の放射能検査、環境放射能測定  
○施設・設備公開・・・コバルト照射施設、イオン加速器、電子線加速器、電子顕微鏡、原子間力顕微鏡

## (3) 墨田庁舎

- ① 研究成果紹介、産学公事業・PRパネルの展示
- ② 繊維の基礎知識・VTR放映
- ③ 熱転写プリントの体験（以上実習室）
- ④ 所内一般公開  
墨 田 分 室：引張強さ試験機実演、各種測定装置説明、繊維製品クレーム品、染色堅ろう度等の展示説明

生活科学グループ：デザイン作成システム、型紙作成システム、スポンジング機、サーモグラフィ、光学顕微鏡、丸編機・横編機等の実演、浸染・プリントの説明

(4) 八王子庁舎

ポスターセッション・製品展示等 (庁舎内) 研究成果紹介パネルの掲示説明  
 多摩中小企業振興公社の紹介  
 施設・設備公開 : 引張強さ試験・摩耗試験機の実演、繊維製品クレーム品展示説明  
 染色堅ろう度・光学顕微鏡の説明  
 各種織機の実演・展示、各種撚糸機の実演・展示、  
 デザイン作成システム実演、インクジェット捺染システム実演  
 各種浸染機器の実演、展示、各種編機の実演・展示  
 体験コーナー (インジゴによる絞り染)  
 多摩地域産地展示会・三宅島交流コーナー  
 印刷物の配布 : ADI、テクノ東京21、研究結果説明パンフレット

### 8.4 施設見学

企業・業界団体、都・区の関係部署及び一般都民等からの要望に応じて、団体見学を随時実施し、当所のPRを積極的に行った。

平成17年度の実績は次のとおりであった。(施設公開を除く)

	西が丘庁舎	駒沢庁舎	墨田庁舎	八王子庁舎	合計
件数(件)	406	180	41	70	697
見学者数(名)	698	474	644	1,269	3,085

主な見学者

西が丘庁舎

- ニューマーケット開発支援ビジネスナビゲータ (23名)
- 首都大学東京 (8名)
- 板橋技術専門学校 (17名)
- 中小企業診断士会東京支部 (13名)
- JICA 日本経済青年協議会支援 (26名)
- 東京大学国際・産学共同研究センター (6名)

駒沢庁舎

- 中国科学院中国輻射專業委員会 (13名)
- 都立大学附属高校 (39名)
- (独) 日本原子力研究開発機構指導教官研修生 (4名)
- 東京都異業種交流グループ プラザH8 (5名)

墨田庁舎

- I F I ビジネススクール (107名)
- 織田デザイン専門学校 (65名)
- 東京都織物卸商業組合 (50名)

墨田区立錦糸小学校	( 47 名)
札幌学院大学	( 40 名)
八王子庁舎	
I S S 第 6 回国際絞り会議	( 90 名)
東京ニット卸協同組合	(132 名)
女子美術大学芸術学部ファッション造形科	( 60 名)
文化女子大服装学部	( 93 名)
都立八王子工業高校	( 35 名)
八王子市立小中学校総合学習	(103 名)
東京ニット卸商業組合	(135 名)
東京都クリーニング商工業協同組合	( 58 名)

## 8.5 展示会への出展

当研究所では、研究により技術開発を進めるばかりでなく、企業と共同して製品化に取り組んでいる。これらの成果、特に最近完成したものを主体に、パネルやサンプル、デモ実験、模型の展示などを用いて紹介した。あわせて、研究所が実施している試験・研究・普及事業の内容について説明し、所のPRに努めた。

No	展示会名	主催	開催日	場所
1	総合表面技術博覧会	(社) 日本表面処理機材工業会	4月26日 ～4月28日	東京流通センター
2	第35回国際電子回路産業展	社団法人 日本プリント回路工業会	6月1日 ～6月3日	東京ビックサイト
3	テクノ TOKYO フェア 2005	東京都立産業技術研究所	10月4日 ～10月6日	東京都庁
4	産業交流展 2005	産業交流展 2005 実行委員会	10月25日～ 10月26日	東京ビックサイト
5	ビジネスフェア fromTAMA	西部信用金庫	11月2日	新宿NSビル
6	板橋技術専門校技能祭	板橋技術専門校	11月3日	板橋技術専門校
7	赤羽技術専門校技能祭	赤羽技術専門校	11月3日	赤羽技術専門校
8	八王子技術専門校技能祭	八王子技術専門校	11月2日 ～11月4日	八王子技術専門校
9	東京技術交流会	産学公・東京技術交流会実行委員会	11月15日	秋葉原ダイビル
10	東京ユビキタス計画技術展示・秋葉原	東京 IC タグ実証実験事務局	10月13日 ～11月30日	秋葉原ダイビル
11	フォーラム・イン・すみだ・2005	フォーラム・イン・すみだ実行委員会	11月9日	墨田中小企業センター
12	フード・テクノフェア in つくば	独立行政法人 食品総合研究所	11月11日	つくば国際会議場 (エポカルつくば)
13	東京農工大学科学技術展 2005	第10回東京農工大学科学技術展実行委員会	11月11日 ～11月13日	農工大 小金井キャンパス
14	組込み総合技術展	(社) 日本システムハウス協会	11月16日 ～11月18日	パシフィコ横浜
15	第9回いたばし産業見本市	いたばし産業見本市実行委員会	11月17日 ～11月19日	東板橋体育館
16	第43回全国繊維技術交流プラザ	第43回全国繊維技術交流プラザ	11月12日 ～11月13日	見附市市民交流センター (新潟県)

No	展示会名	主催	開催日	場所
17	産業ときめきフェア	江戸川・産業ときめきフェア実行委員会	11月18日 ～11月19日	タワーホール船堀
18	2005特許流通フェア in 東京	特許庁／関東経済産業局	11月30日 ～12月2日	東京ビックサイト
19	ジャパン・クリエーション2006テキスタイルコンテスト	ジャパン・クリエーション実行委員会事務局	12月7日 ～12月9日	東京ビックサイト
20	国際水素・燃料電池展	リードエグジビションジャパン株式会社	1月25日 ～1月27日	東京ビックサイト
21	おおた工業フェア	大田区、(財)大田区産業振興協会、(社)大田区工業連合会	2月16日 ～2月18日	大田区産業プラザ
22	みんな集まれ異業種フォーラム	あだち異業種フォーラム2006実行委員会	2月23日	足立区役所 庁舎ホール
23	アキハバラテクノショーケース	アキハバラテクノクラブ	3月8日 ～3月9日	秋葉原ダイビル
24	産学連携プラザ 2006	財団法人東京都中小企業振興公社	3月9日	パレスホテル立川

## 8.6 刊行物

所で発行する刊行物は、外部に向けた情報の発信機能を果たし、企業等への技術情報提供に貢献している。その内容を研究課題ごとに紹介した「研究報告」、研究発表の要旨を記載した「研究発表会要旨集」、特定の専門技術について解説した「技術ガイド」、所の事業をとりまとめた「年報」や「事業概要」など刊行物は多数にわたる。今年度発表した刊行物は次のとおりである。

刊行物	登録年月	部数
平成17年度 事業概要	17年4月	600
東京都立産業技術研究所 年報（平成16年度）	17年4月	750
東京都立産業技術研究所 研究発表会要旨集（平成17年度）	17年5月	650
産技研テクノガイド2005 ー実用化・製品化事例集ー	17年6月	3,000
ナノテクノロジーセミナー 要旨集	17年9月	400
東京都立産業技術研究所 研究報告 第8号	17年9月	1,100
アパレルデザインインフォメーション(ADI)No. 62	17年8月	2,000
平成16年度 研究所利用に関する調査報告書	17年9月	400
第21回東京都異業種交流プラザ合同交流会	17年12月	400
繊維パンフレット「ニットの基礎知識」	17年12月	2,000
アパレルデザインインフォメーション(ADI)No. 63	18年2月	2,000
繊維技術ハンドブック「ニット技術編」	18年3月	2,000

## 8.7 テクノ東京21

産業労働局商工関係6試験研究機関では、技術情報誌「テクノ東京21」を毎月1回発行しており、当所は原稿執筆及び編集企画で協力している。

平成17年度における当所の執筆は、次のとおりである。

発行年月	内 容		所 属	執筆者名
平成17年 4月		みんなで変わろう、そして東京の産業を大きくしよう	所長	井上 滉
	技術解説	超音波探傷の仕組みと特徴	加工技術グループ	渡部友太郎
	技術解説	滅菌法の現状	放射線応用技術グループ	細渕 和成
	研究会活動	トライボコーティング技術研究会	加工技術グループ	森河 和雄
		ぜひ、ご利用下さい！！技術アドバイザー制度	相談広報室	安藤 敦子
	産業技術研究所 研修のご案内	相談広報室	川崎 顕	
平成17年 5月	事業紹介	チャレンジ2005運動・今年度の取り組み		
	研修・講習会 紹介	商工関係6試験研究機関での、各種研修・講習会の開催		
	研究テーマ 紹介	主な研究テーマ		
	研究会紹介	ユニバーサルファッション製品の企画開発研究会	生活科学グループ	藤田 薫子
	技術解説	超微細構造の転写技術	エレクトロニクスグループ	工藤 寛之
	設備紹介	TOC測定装置とTN測定装置	資源環境科学グループ	長谷川明良
	明るさ感を色で知る	光音計測技術グループ	實川 徹則	
平成17年 6月		産学公連携コーディネーター窓口のご案内	産学公連携室	
	研究紹介	電気機械・器具用温度監視モジュールの試作	エレクトロニクスグループ	栗原 秀樹
	研究紹介	リアルタイムOSのハードウェア化	情報科学グループ	森 久直
	技術解説	微量成分分析における固相抽出技術	企画調整課	山崎 正夫
	技術解説	アーク発光分光分析	材料技術グループ	佐々木幸夫
	技術解説	薄膜の機械特性評価（ナノインデンテーション法）	加工技術グループ	佐々木智憲
		体型を視覚的に補正する衣服の開発	製品科学グループ	秋田 実
平成17年 7月		中小企業のニーズに応える産学公連携事業	産学公連携室	古田 博一
		伝統の繊維技術、東京にあり！！	八王子分室	藤田 茂
平成17年 8月	技術解説	電気を安全に使うための絶縁の話	技術試験室	滝田 和宣
	技術解説	X線の単色化技術	駒沢分室	鈴木 隆司
	技術解説	ホウ酸を使用しないクエン酸ニッケルめっきの導入	資源環境科学グループ	土井 正
	設備紹介	引張試験機	墨田分室	田中みどり
	施設公開	産業技術研究所（西が丘庁舎・墨田庁舎）を9月に公開します	相談広報室・墨田分室	
	プラズマの利用技術	加工技術グループ	内田 聡	
平成17年 9月	技術解説	光を利用した無機分析	材料技術グループ	茅島 正資
	研究紹介	廃油中PCBの簡易測定用PCB分解キットの開発	資源環境科学グループ	栗田 恵子
	研究紹介	潤滑油のいらぬ加工技術、実用化へ！ DLCコーテッド工具による無潤滑絞り加工技術	加工技術グループ	玉置 賢次
		テクノTOKYOフェア2005 in Shinjukuを開催します	相談広報室	
	施設公開	八王子庁舎・駒沢庁舎（放射線利用技術）	八王子分室・駒沢分室	
平成17年 10月	技術解説	イメージをカタチにする3Dプリンター	製品科学グループ	阿保友二郎
	技術解説	これからの電子回路設計は、これだ！FPGAの性能向上と設計手法の動向	情報科学グループ	坂巻佳壽美

発行年月	内 容		所 属	執筆者名
	技術解説	理学療法機器 J I S 規格の新設	エレクトロニクスグループ	岡野 宏
	技術解説	新しいモータコアの製造－圧粉磁心－	加工技術グループ	浅見 淳一
	技術解説	ガラスの評価試験	材料技術グループ	陸井 史子
		2006年 春夏色彩傾向	生活科学グループ	嶋 明
平成 17 年 11 月	技術解説	産業技術研究所の特許と実用化事例	企画調整課	桜井 守
	技術解説	聞こえない音の音風景	光音計測技術グループ	加藤 光吉
		技術研究会のご紹介	企画調整課	
	技術審査業務のご紹介	専門分野の厳正な審査・評価で産業の活性化	企画調整課	鈴木 雅洋
平成 17 年 12 月		放射線で物質の分布を調べる	放射線応用技術グループ	小山 元子
	研究紹介	皮革の反応染料による高堅ろう度プリント加工	八王子分室	吉田 弥生
	技術解説	「赤外線の新たな応用」(赤外線追尾装置の開発)	情報科学グループ	大畑 敏美
	技術解説	振動試験～製品の安全性・耐久性の評価～	製品科学グループ	竹尾 順
	成果事例	設計・試作に関する中小企業への自社製品開発支援	製品科学グループ	前野 智和
	研究会紹介	計測制御研究懇談会・化学技術研究会	情報科学グループ・製品科学グループ	浅見・島田
平成 18 年 1 月		VOCの放散量を調べる～加熱脱着装置の設備紹介～	資源環境科学グループ	阪口 慶
	研究紹介	草炭から脱臭剤および土壌改良材をつくる	材料技術グループ	山本 真
	研究紹介	ごみの扉を開いたら?国内で採れないレアメタルをごみから取り出す	放射線応用技術グループ	白子 定治
	設備紹介	コバルト照射室	駒沢分室	櫻井 昇
	研究紹介	モノマーの反応性を計算する	エレクトロニクスグループ	篠田 勉
平成 18 年 2 月		2006年 春夏ファッション傾向	生活科学グループ	嶋 明
	研究紹介	砥粒レス超音波研磨法によるCVDダイヤモンド膜の研磨	加工技術グループ	横沢 毅
	技術解説	人工関節の力学的特性評価法	技術試験室	増子 知樹
	技術解説	LEDの測光技術	光音計測技術グループ	岩永 敏秀
	研究紹介	メイドイン東京のピッグスキンスーベニールの商品開発	生活科学グループ	大橋 健一
	設備紹介	耐久試験機	製品科学グループ	白銀 泰久
平成 18 年 3 月		「蓄光型LEDスタンド」「LEDバックライトパネル」の開発	エレクトロニクスグループ	五十嵐美穂子
		東京都立産業技術研究所が生まれ変わります		
	設備紹介	超音波加工機	バイオ・ナノ技術開発プロジェクト	佐々木智憲
	研究紹介	清掃工場における廃ガラスの有効利用	資源環境科学グループ	小山 秀美
	研究紹介	無電解めっき技術を利用したリサイクル繊維素材の改質	八王子分室	長野 龍洋
	技術解説	繊維への光触媒加工の評価	生活科学グループ	榎本 一郎
	技術解説	無縫製ニット製品の特徴と編成技術	生活科学グループ	飯田 健一
	繊維製品のクレーム事例－複合素材の染色技術	墨田分室	藤代 敏	

## 8.8 資料収集

試験、研究、指導事業の実施において技術資料の収集・活用は欠くことができないものである。このため、国内外の専門誌・図書・技術文献等を購入すると共に、国、地方自治体、業界団体、大学、企業ならびに東京都の主に研究機関を含む関係機関から寄贈を受けたものを所内各部門の利用に供している。平成18年3月現在の蔵書数・学術雑誌等は次のとおりである。

	西が丘庁舎	駒沢庁舎	墨田庁舎	八王子庁舎
蔵書数 (冊)	50,016	14,642	3,313	3,418
内訳				
和書 (冊)	33,657	5,965	3,187	3,040
洋書 (冊)	16,359	8,677	126	203
受け入れ雑誌	880	109	93	175
内訳				
購入和雑誌 (種)	73	2	31	24
寄贈和雑誌 (種)	774	104	54	146
購入洋雑誌 (種)	33	3	8	5
欧文雑誌 (種)		12		
和文雑誌 (種)		98		

## 8.9 図書管理

収集した資料は分類、整理、製本、登録等の後、配架して利用に供している。平成17年度に入庫処理した冊数は下記のとおりである。

区分	内外	西が丘庁舎 冊数 (冊)			駒沢庁舎 冊数 (冊)		
		購入	寄贈	計	購入	寄贈	計
図書	国内	129	0	129	12	0	12
	外国	67	0	67	7	0	7
雑誌	国内	1,011	1,724	2,735	24	344	368
	外国	185	0	185	94	0	94
合計		1,392	1,724	3,116	137	344	481

区分	内外	墨田庁舎 冊数 (冊)			八王子庁舎 冊数 (冊)		
		購入	寄贈	計	購入	寄贈	計
図書	国内	57	0	57	24	3	27
	外国	0	0	0	0	1	1
雑誌	国内	312	251	563	156	355	511
	外国	116	0	116	22	0	22
合計		485	251	736	202	359	561

## 8.10 インターネット・ホームページ

所の事業・成果を広く普及するために、平成9年度からホームページを開設し、随時、内容を充実し、効果的な広報と使い易さの向上などに努めた。

平成17年度は更新頻度を高めるとともに、「関連情報」の欄を設け産業労働局の事業や東京都中小企業振興公社の情報なども積極的に掲載して利便性の向上を図った。

アクセス件数は、開設当初は年間で5千件未満だったが、17年度末の累計では約53万件となり、年間アクセス件数は約13万4千件（前年比117%）となった。

掲載した内容の項目は下記のとおり。

- |                                   |                               |
|-----------------------------------|-------------------------------|
| <input type="radio"/> 最新情報        | <input type="radio"/> 設備一覧    |
| <input type="radio"/> ご相談・支援      | <input type="radio"/> 産学公連携   |
| <input type="radio"/> 依頼試験・開放利用   | <input type="radio"/> 交流事業紹介  |
| <input type="radio"/> 研修講習会・行事・見学 | <input type="radio"/> 刊行物     |
| <input type="radio"/> 当所の公開特許     | <input type="radio"/> リンク集    |
| <input type="radio"/> 研究紹介        | <input type="radio"/> アクセス    |
| <input type="radio"/> 組織紹介        | <input type="radio"/> 事業紹介    |
| <input type="radio"/> 相談コーナー      | <input type="radio"/> ご意見・ご要望 |

英文のホームページには、以下の内容を掲載した。

- |                              |                              |
|------------------------------|------------------------------|
| <input type="radio"/> 研究所の概要 | <input type="radio"/> 各庁舎の概要 |
|------------------------------|------------------------------|

産業技術研究所のホームページアドレス（URL）は以下のとおり。

URL <http://www.iri.metro.tokyo.jp/>（平成18年3月31日で終了）



## 8.11 ニュースレター・メールニュース

### 1) ニュースレター

当研究所のトピックス、特徴的なニュースを配信しています。

No	配信日	内 容
28	H17. 5. 25	外部資金を研究に活かす新たな取り組み
29	6. 01	「産業技術研究所 研究発表会」を開催します
30	7. 08	公設試で唯一の非破壊検査技術
31	8. 19	行政課題に応える新技術・新製品の開発
32	8. 29	産業技術研究所の施設公開
33	9. 22	テクノTOKYO フェア2005 in Shinjuku 開催!
34	11. 07	首都圏連携ワンストップサービス (テクノナレッジフリーウェイ (TKF))
35	12. 07	金融機関との連携による新たな中小企業支援
36	H18. 1. 18	都市の安全・安心に向けたユビキタス技術の開発
37	2. 10	デザインの研究成果を製品開発に活かす

### 2) 産技研メールニュース

当所の刊行物の紹介、研修・講習会の募集、イベントのお知らせなどを配信しています。

号	配信日	内 容
52	H17. 4. 14	(1) 東京都知的財産総合センター主催セミナーのお知らせ
		(2) 個人情報保護に関するお知らせ
53	4. 27	(1) 新年度にあたって 所長 井上 滉
		(2) テクノ東京 21 4月号の紹介
		(3) メールニュースの画面表示について
54	5. 11	(1) 研修・講習会のご案内「ものづくりのための加工技術」
		(2) 東京都異業種交流グループ募集のご案内
		(3) 「東京ものづくり名工塾」塾生募集のお知らせ
55	5. 13	17年度研究発表会のご案内
56	5. 26	(1) 17年度研究発表会のご案内
		(2) テクノ東京 21 5月号の紹介
		(3) 東京都ものづくり新集積形成事業のお知らせ
57	5. 27	平成17年度東京都デザイン導入実践セミナーのお知らせ
58	6. 01	産業交流展 2005 出展企業募集のお知らせ
59	6. 15	研修・講習会のご案内「皮革の取り扱い方」
60	6. 16	研修・講習会のご案内「土壌・住環境の分析と評価技術」
61	6. 22	I P D L セミナーのお知らせ (特集)
62	6. 23	★中小企業を応援★ 東京都ものづくり新集積形成事業のお知らせ
63	6. 27	(1) 研修・講習会のご案内「ナノテク加工による綿新素材」
		(2) テクノ東京 21 6月号の紹介
		(3) 府中市工業技術情報センターからのお知らせ
64	6. 29	研修・講習会のご案内「高齢者のための製品開発」
65	7. 06	研修・講習会のご案内「エレクトロニクス製品開発のための信頼性技術」

No	配信日	内 容
66	7. 11	研修・講習会のご案内「工業材料の分析と評価」 「ホームページ作成とサーバ」
67	7. 13	(1) 研修・講習会のご案内「2006 秋冬ファッション予測」
		(2) 産業支援ニーズに関するアンケート調査のお願い
		(3) 知的財産総合センター I P D L セミナーのお知らせ
68	7. 22	産業支援ニーズに関するアンケート調査のお願い (再送)
69	7. 29	研修・講習会のご案内「繊維産業におけるナノテクノロジー」
70	8. 01	★産業交流展 2005 出展者締切迫る！
71	8. 04	(1) 研修・講習会のご案内「ニット製品の製造技術—編地編成実習」
		(2) テクノ東京 21 7月号の紹介
72	8. 08	研修・講習会のご案内「最近の照明と光利用技術」 「放射線を照射した食品の最近の動向」
73	8. 12	(1) 施設公開のご案内
		(2) 東京都知的財産総合センター主催セミナーのお知らせ
74	8. 17	(1) 施設公開 (墨田庁舎)のご案内
		(2) 研修・講習会のご案内「放射線測定的基础」
		(3) 中小企業振興公社 (城南センター) 主催セミナーのお知らせ
		(4) 東京都知的財産総合センター主催セミナーのお知らせ
75	8. 26	(1) 研修・講習会のご案内「騒音・振動測定技術」
		(2) テクノ東京 21 8月号の紹介
		(3) 中小企業リバイバル支援事業のお知らせ
76	9. 02	(1) 研修・講習会のご案内「ものづくりのための実践設計」
		(2) 技術研究会主催の講演会のご案内
77	9. 09	(1) 研修・講習会のご案内「デザイン情報」 「コンピュータ応用技術」 「商品開発のための発想技法」
		(2) 関東経済産業局「ナノテクを中心とした技術戦略マップ説明会」のお知らせ
78	9. 14	(1) 施設公開 (八王子/駒沢庁舎)のご案内
		(2) 研修・講習会のご案内「アパレル製品企画のためのCG活用」
		(3) 東京都知的財産総合センター主催セミナーのお知らせ
79	9. 22	(1) テクノ東京フェア 2005のご案内
		(2) 研修・講習会のご案内「製品の快適性評価技術」 「最新の雷害対策技術」 「製品開発における電氣的安全性と制御技術」
		(1) 研修・講習会のご案内「製品開発とデザイン」
80	9. 30	(2) ADI 2006 春夏号 No62 の紹介
		(3) テクノ東京 21 9月号の紹介
		(4) 「産学公・東京技術交流会」のお知らせ
		(1) 研修・講習会のご案内「繊維製品の評価技術」
81	10. 19	(2) 「地域ブランドセミナー in 東京」のお知らせ
		(1) 研修・講習会のご案内「グリーン調達制度と環境への対応」
82	10. 24	(2) 東京都知的財産総合センター主催セミナーのお知らせ
		(1) 研修・講習会のご案内「ホームページ作成とサーバ(第2回)」
83	11. 04	(2) テクノ東京 21 10月号の紹介

No	配信日	内 容
		(3) 「第4回広域関東圏ナノテクビジネス交流会」開催のお知らせ
84	11.10	研修・講習会のご案内「ホウ素規制に対応するニッケルめっき技術」
85	11.14	(1) 研修・講習会のご案内「測定器具の使用方法和精度管理」 「医療・福祉機器の電気的安全性と製品開発」
		(2) 経済産業省提案公募型事業の公募説明会のお知らせ
86	11.21	(1) 城南地域中小企業振興センター主催セミナーのお知らせ
		(2) 産業技術大学院大学説明会のお知らせ
87	11.25	(1) ナノテクノロジーセミナーのお知らせ
		(2) 産業技術大学院大学説明会のお知らせ
88	12.07	(1) 研修・講習会のご案内「赤外線利用技術」
		(2) テクノ東京 21 11月号の紹介
89	12.08	研修・講習会のご案内 「MEMS (マイクロマシン) 技術」 「最近の防かび剤の動向と工業製品の防かび」 「FPGA によるリアルタイム制御技術」 「CVD ダイアモンド膜及びダイアモンドの最新加工技術」
90	12.21	(地独) 東京都立産業技術研究センター (仮称) 職員【任期付研究員】募集
91	12.28	(1) 研修・講習会のご案内「研修・講習会のご案内「放射線滅菌技術」
		(2) テクノ東京 21 12月号の紹介
		(3) 産業技術大学院大学説明会のお知らせ
92	H18.1.05	(1) 産学公連携セミナーのご案内 「電気機器のトラブル対策」
		(2) 研修・講習会のご案内 「繊維製品の品質評価 (基礎)」
93	1.10	研修・講習会のご案内 「ナノカーボンの応用展開」 「アパレル製品企画のためのパーソナルカラー選定の～」 「2006年ファッション・トレンド情報8第4回)」
94	1.12	研修・講習会のご案内「ホウ素規制に対応するニッケルめっき技術」
95	1.13	研修・講習会のご案内「三次元 CAD/CAM 研修 ～導入から基礎～」 「三次元 CAD」
96	1.16	研修・講習会のご案内「最近の防かび剤の動向と工業製品の防かび」 「放射線の人体影響」
97	1.19	(1) 研修・講習会のご案内「三次元 CAD/CAM 研修 ～導入から基礎～」 「三次元 CAD」 「初心者のための三次元 CAD/CAM」
		(2) 第21回 東京都異業種交流グループ合同交流会のお知らせ
98	1.23	(1) 研修・講習会のご案内「RoHS 指令とプラスチックの環境対策技術」
		(2) テクノ東京 21 1月号の紹介
99	1.26	第3回 制御システム研究会開催のご案内
100	2.06	(1) 東京都立産業技術研究所ご利用の皆様へアンケートのお願い
		(2) 城南地域中小企業振興センター開設10周年記念講演のお知らせ
101	2.09	研修・講習会のご案内「環境負荷の少ない安心・安全ものづくり」
102	2.15	(1) 研修・講習会のご案内「三次元 CAD/CAM 研修 ～導入から基礎～」
		(2) 循環型技術研究会開催のご案内
		(3) 東京ネクストデザインプロジェクト'06 参加企業を募集します
		(4) 「広域関東圏ナノテクセミナー」開催のお知らせ
103	2.20	(1) ★ TECHNO TOKYO 21 の廃刊と技術情報誌 TIRI NEWS (仮称) 発刊のご案内

No	配信日	内 容
		(2) 知的財産権セミナー『発明の発想と知的財産権』のお知らせ
104	2.22	テクノ東京 21 2月号の紹介
105	2.23	研修・講習会のご案内「金型材料の選び方と熱処理」
106	3.02	中小・ベンチャー等知的財産権セミナーのお知らせ
107	3.08	財団法人東京都中小企業振興公社「平成 18 年度助成事業」のお知らせ
108	3.10	(1) ADI 2006 秋冬号 No63 の紹介
		(2) ★東京ネクストデザインプロジェクト'06 参加企業募集 締切迫る!★
		(3) 「BCP (事業継続計画) シンポジウム」のお知らせ
		(4) 「広域関東圏不正競争防止セミナー」のお知らせ
109	3.27	(1) 東京都立産業技術研究所から地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センターへの移行のお知らせ
		(2) テクノ東京 21 3月号の紹介

## 8.12 マスコミ報道

### 1) テレビ・ラジオ報道

報道日等	番組名	内 容
H17.4.7	東京サイト	産業技術研究所の紹介
7.08	スーパーJチャンネル	落雷について
7.14	サイエンスチャンネル	X線検査技術について
7.15	おはよう日本	錯視柄の配色校正による衣服デザイン等の技術について
8.01	報道ステーション	落雷について
8.05	スーパーJチャンネル	落雷について
8.18	スーパーJチャンネル	落雷について
8.27	デザインチャンネル	錯視柄の配色校正による衣服デザイン等の技術について
9.13	都民ニュース (ラジオ)	施設公開の案内について
9.30	みのものたのSOS	地震雲の発生について
10.12	八王子テレメディア	八王子分室の施設公開について
10.13	八王子テレメディア	八王子分室の施設公開について
10.13	八王子テレメディア	八王子分室の施設公開について
H18.2.27	都民ニュース (ラジオ)	共同研究の募集について

### 2) 新聞・雑誌報道

報道日等	新聞・雑誌名	内 容
H17.3.15	北区商工通信	ご存知ですか中小企業応援団
3.29	都政新報	共同開発研究テーマを募集
4.01	日刊工業新聞	中小の産学公連携推進
4.01	センイ・ジヤナル	生活対応型をコンセプトに
4.01	東京室内装飾新聞	共同開発研究テーマ募集
4.10	加工技術	バナナの繊維化技術と実用化に向けて
4.12	日刊工業新聞	食品への照射有無を判別
4月号	鍍金の世界	都立産技研の土井氏学位授与

報道日等	新聞・雑誌名	内 容
5. 10	毎日新聞	ギプス制御コウノトリ
5. 17	日本経済新聞	異業種交流へ中小募る
5 月号	アーガス 2 1	産業技術研究所「研究発表会」を開催
5. 20	ファスナーレポート	「ものづくりのための加工技術」
5. 20	北区ニュース	都立産業技術研究所「研究発表会」
5. 20	日刊工業新聞	異業種交流会の参加企業募集
5. 25	日本経済新聞	都、中小製造の連携支援
6. 01	広報東京都	都立産業技術研究所「研究発表会」
6. 01	センイ・ジヤナル	都立産業技術研 藤田薫子氏が講演
6. 03	日刊工業新聞	研究 55 件を発表
6. 03	都政新報	試験研究機関の見直しを通知
6. 05	広報かつしか	産学連携相談窓口を開設しました
6. 06	日刊工業新聞	書窓 情報収集の大切さ知る
6. 06	日経グローバル	「公設試」の独立行政法人化 中小企業振興の追い風になるか
6. 22	日本経済新聞	補正衣料 目の錯覚でスリム体形 都産業技研 高齢者向け開発
6. 23	日刊工業新聞	新フィルタリング処理装置 都産技研などが開発 迷惑メール遮断
No102	パワフルかつしか	人にやさしいものづくり ユニバーサルデザイン7つのイメージ・・・その1
7. 06	日刊工業新聞	無鉛化低融点ガラスフリット 優れた耐食・耐水性 都産技研
7. 22	日経コンストラクション	日本の気候に合う中塗り材を探し出す
7. 24	日本経済新聞	目のマジック 錯視技術
7 月号	月刊スクリーン印刷	スクリーン印刷関連の二つのテーマが注目される「生分解性スクリーンインキ・・・」
7 月号	月刊スクリーン印刷	スクリーン印刷関連の二つのテーマが注目される「立体視覚効果を持つ繊維製品の開発」
8. 02	日刊工業新聞	P C B 分析キット開発 都立産技研と柴田科学
8. 11	日刊工業新聞	0. 15mm 径の温度センサー 都立産技研、実用化にめど
8. 29	日刊工業新聞	高輝度 LED で駅の大広告看板 都立産技研とアートレーザー技研が開発
8. 29	日刊工業新聞	女性用車いす装着型集尿器 都立産技研が試作機
8. 30	日本繊維新聞	ニットの専門家へ第一歩 若手・中堅社員対象に勉強会
9. 01	広報東京都	都立産業技術研究所「施設公開」
9. 01	北区ニュース	都立産業技術研究所「施設公開」
7-8 月	ユニバーサルファッション通信	進む長寿化 世界最速のペース「身体に優しい衣服」を開発中
42 巻 497 号	Polyfile	バナナ・グリーンゴールド・プロジェクトの活動
53 巻 No. 9	工業材料	金属糸による立体構造織物の開発と耐熱資材などへの応用
9. 01	医理産業新聞	都産技研、西が丘庁舎を一般公開 9 月 14、15 日
9. 12	日刊工業新聞	14、15 日に研究施設を一般公開 都立産技研
9. 12	日刊工業新聞	東京都、中小支援体制見直し 地域に合った独自政策構築
9. 30	日刊工業新聞	異業種交流会 共同受注で中小の強み生かす
10. 01	広報はちおうじ	都立産業技術研究所の公開
10. 05	読売新聞	都産業技術研分室など一般公開
10 月	新宿区商工だより	テクノ TOKYO フェア 2005 in Shinjuku の開催！！
10. 10	日経産業新聞	PCB 微量でも正確に測定 都産業技術研 検査キット開発
10. 12	日刊工業新聞	都立産技研 J C S S に登録 依頼試験事業を強化
10. 13	読売新聞	バナナ繊維糸 安価に量産 茎を活用、紡績機開発
10. 14	都政新報	最先端のナノテク技術を紹介 テクノフェア 2 0 0 5
10. 24 号	日経パソコン	パソコンから発生する騒音を測定

報道日等	新聞・雑誌名	内 容
10月号	鍍金の世界	ホウ酸を使用しないクエン酸ニッケルめっきの導入
No194	工業塗装	見直される塗料「漆」
11.10	日刊工業新聞	総額12兆630億円で 東京都、各局要求まとまる
11.10	日刊工業新聞	超高分子ポリエチレン摩耗量2割減、硬さ15倍 都立産技研
No103	パワフルかつしか	人にやさしいものづくり ユニバーサルデザイン7つのイメージ・・・その2
11月号	ツールエンジニア	レーザ彫り装置の導入と超微細加工支援
11.29	日刊工業新聞	中小支援体制を再構築 来春、都産技研の独法化で
11.29	都政新報	平成17年度 都職員表彰「脱法ドラッグ」試験法など計31件
11.30	日刊工業新聞	歯の長さ0.02mm ステンレス歯車製造に成功
12.01	日本経済新聞	広域多摩で産学連携スタート 計測機器開発でハイテク集積
12.09	日刊工業新聞	顔面神経経路を診断、刺激装置を開発 耳鼻科手術時に反応検査
12.09	都政新報	ユニバーサルファッション開発で職員表彰 産技研 藤田薫子さん
12.13	都政新報	都立産業技術研究所 研究報告を発行
12.15	日刊工業新聞	都立産技研 都内金融機関と連携強化
12.26	日刊工業新聞	チャンスをつかめ中小企業新時代 パネルディスカッション
12.26号	日経パソコン	静かなインクジェット複合機はどれだ
12月号	ねじの世界	31の「技術研究会」が活動 東京都立産業技術研究所
12.27	都政新報	7つの重要施策を決定 06年度重点事業
H18.1.01号	東京クリーニング界	都立産業技術研究所を見学 第13回消費者センターとの懇談会開催
1.05	日本クリーニング新聞	都産技研 八王子 バナナの茎活用で糸を量産
1.06	日刊工業新聞	都がファンド新設 非上場志向の中小対象
1.10	都政新報	LEDの瞬時発光を生かし職員表彰 産技研 大畑敏美さん
1.16	日刊工業新聞	リアルタイムOSハードウェア化に成功 都産技研 処理時間を短縮
1.19	日刊工業新聞	東京都 中小のデザイン力支援 2011年に総合センター開設
1.19	日刊工業新聞	都立産技研 ICタグ使用ソフト開発 傍受や改ざん防ぐ
1.19	日刊工業新聞	都の06年度一般会計 5年ぶり6兆円台
1.19	読売新聞	知事総括 防災、治安、五輪に重点 景気に慎重な見方
1.21	読売新聞	「洋服リフォーム店」注文着々
1.24	都政新報	ものづくり新たな挑戦 1 産技研の取り組み 放射線応用グループ
2.01	広報 東京都	7つの重要施策、20の重点事業を決定
2.03	日本経済新聞	子供の安全ICタグで 都産業技術研がシステム
2.03	都政新報	ものづくり新たな挑戦 2 産技研の取り組み 資源環境科学グループ
2.07	都政新報	ものづくり新たな挑戦 3 産技研の取り組み 加工技術グループ
2.10	日本鍍金新報	EU指令対応の研修・講習会 都立産業技術研が受講生募集
2.11	日刊工業新聞	技術別指針の策定急ぐ-中企庁 新法で中小企業支援
2.16	日刊工業新聞	CADにグリッド技術 基板塗りつぶし工程1/3 都立産技研が開発着手
2.17	日刊工業新聞	都が産技研運営で中計 民間への業務委託も
2.27	日刊工業新聞	東京都立産業技術センター 初代理事長に井上滉氏
2.27	繊維ニュース	「川上のことをもっと知ろう」東京ニット卸商組
3.02	下野新聞	都産業技術研 ICタグから情報発信 今市女児殺害事件で注目
3.07	日刊工業新聞	都立産技研 共同研究事業を強化 テーマ募集年2回に
3.13	時事IT情報	ICタグ利用事業を推進 各分野で確実に成果-東京都
3.17	都政新報	ものづくり新たな挑戦 4 産技研の取り組み 生活科学グループ
3.20	日刊工業新聞	ものづくり新集積形成事業 中小グループを支援 募集開始
3.24	読売新聞	都、多摩地域の産業支援強化へ 2施設統合 新拠点
3.31	日刊工業新聞	固体高分子形燃料電池 発電効率3割アップ 都立産技研
3.31	日刊工業新聞	オーダーメイドのセミナー請け負い 都立産技研センター